



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 3387

ML-3000カラー上塗

1. 一般名 ビニルエステル樹脂ガラスフレーク上塗塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) ガラスフレークと特殊合成樹脂との組み合わせにより、すぐれた防食性を発揮する。
2) 密着性が良好で熱ショック、クラックや剥離を起こさない。
3) 低温時でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性にすぐれている。

4. 塗料性状

項 目	内 容
容姿	2 液性
荷姿	主剤：16 kg 硬化剤：0.16 kg (標準)、0.32 kg (冬期)
色相	S36-708
光沢	—
密度 (23℃)	塗料 1.20 揮発分 —
加熱残分	100% (理論上)
乾燥時間	温度 5℃* 10℃* 20℃ 30℃ 硬化剤量 2 2 1 1 半硬化 18 時間 12 時間 6 時間 3 時間
標準膜厚	300 μm
引火点	S D S 参照
発火点	S D S 参照
爆発限界 (下限~上限)	S D S 参照

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

*印の温度の場合、混合比率は、主剤/硬化剤=100/2

5. 塗装基準

項 目	内 容
下地処理	—
調合法	主剤：100 部、硬化剤：1~2 部 (重量比)
可使時間	温度 5℃* 10℃* 20℃ 30℃ 硬化剤量 2 2 1 1 時 間 7 時間 4 時間 2 時間 1 時間
使用希釈剤	ML-3000 反応性希釈剤
洗浄シンナー	ML-3000 洗浄用シンナー
塗 装 法	塗装方法 ローラー塗り エアレス塗装 希釈率 2%以内 2%以内 標準使用量 0.40 kg/m ² 0.75 kg/m ² 標準膜厚 160 μm 300 μm ウエット管理膜厚 220 μm 400 μm
エアレス塗装条件	1 次圧 0.5MPa (5 kg/cm ²) 以上 2 次圧 20MPa (200 kg/cm ²) 以上 ポンプ比：45：1 以上、チップ No.163-419~635
塗装間隔	温度 5℃* 10℃* 20℃ 30℃ 最小 24 時間 18 時間 10 時間 5 時間 最大 7 日 7 日 7 日 7 日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

*印の温度の場合、調合法は、主剤/硬化剤=100/2

6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 一度に厚く塗りつけるが、過度の希釈や必要以上に伸ばして塗布することなく、所要量を塗布し膜厚保持に努める。
- 機器の洗浄には ML-3000 洗浄用シンナーを使用すること。
- 主剤、硬化剤及び混合塗料の取扱い、保管、廃棄に際しては、カタログ又は施工要領書での指示を守ること。
- 貯蔵有効期間 3 ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4 類第2 石油類	第5 類第2 種自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2 種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	S D S 参照	S D S 参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、S D S をご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。